



認知症カフェ

「あずましい余市カフェ」という名前で今年度は4回（2回開催済）開催します。

参加者は、認知症に関心のある方や認知症の方、そのご家族、地域の住民、介護・医療にかかわる方などが参加しています。カフェでは、介護の情報交換、レクリエーション、専門家に相談、勉強会等様々なプログラムが用意されています。



あずましい余市カフェの様子（6月30日開催）

認知症への取り組み



東中学校での認知症サポーター養成講座の様子（7月1日開催）

認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組んでいます。

認知症サポーター養成講座は、地域住民、企業・団体にお勤めの方、小、中、高等学校の生徒など様々な方に受講いただいています。

余市町では現在917人（令和4年6月末）の認知症サポーターがいます。

認知症に関する記事は2ページに掲載しています。

今月の記事

- 02 マイナンバーカードについてのお知らせ
- 06 資源ごみの「不適正排出」が増えています!!
資源物の分け方・出し方のマナーを守りましょう

※町ホームページでは写真をカラーでご覧いただけます

- 08-09 人事行政の運営等の状況
- 12 水道課からのお知らせ